「東日本大震災」被災支援NEWS No.76 2015.2.22 (随時)

〒 330-0844 さいたま市大宮区下町 3-39 関東教区事務所 kantou@desk.email.ne.jp 発行者 飯塚拓也

第 64 回総会第 5·6 回被災支援委員会報告

小池 正造(支援委員)

12月26日に大宮教会を会場に第5回被災支援委員会が、2月3日第5回常置委員会後に大宮教会を会場に第6回被災支援委員会が行われました。

第 5 回被災支援委員会では、水戸中央教会の復興計画について集中的に協議しました。水戸中央教会山本隆久教師、山本英美子教師、高杉信一兄、小西忠雄兄から現状に至るまでの報告を受けました。第 1 次工事として 2011 年 7 月に解体工事を終えました。第 2 次工事として会堂、牧師館の工事を予定していましたが、設計変更などがあり、当初の予定を遅れ、2013 年 9 月に起工式を行いました。しかし、その後の工事の進行がなく確認をしたところ、設計が進んでいないことが判明しました。そこで、弁護士のアドヴァイスを受けて、設計事務所、施工業者との契約を解除することになりましたことの報告を受けました。

第 6 回被災支援委員会では、秋山委員長より、教団本部会議について次のことが報告されました。①水戸中央教会の状況について文書で報告をした。②佐々木美知夫教団副議長が新たに本部長に就任し、組織も縮小化された。③放射能測定について福島県以外への対応している。④エマオ石巻、ハートフル釜石の活動について、地域の社会福祉協議会から高い評価を得ている。⑤佐野教会支援申請が承認された。

飯塚統括から、第 5 回被災支援委員会後の水戸中央教会の現状について、次のように報告されました。①工務店と契約が解除され、着手金が返金された。②設計事務所に契約解除を申し出、着手金の返金を要求している。③新たな設計事務所と契約をし、打ち合わせ、建築委員会に出席して頂き、簡単な提案を受けた。

3.11 記念礼拝について、群馬地区・伊勢崎教会を会場に 3 月 11 日 (水) 午後 1 時 30 分から行うことを決めました。説教者は、遠藤尚幸教師(伊勢崎教会)が担当します。伊勢崎教会は、東日本大震災で被災し、会堂を新築いたしました。覚えてご出席ください。

次回委員会は、4月21日(火)常置委員会後に行います。

日本基督教団東日本大震災救援募金

*現在の募金状況(2015.1.31 現在)

¥ 955,957,784 「東日本大震災救援募金」

¥ 380,875,005 「東日本大震災海外献金プロジェクト」

ボランティアへの参加を募集します

小林 祥人(支援委員)

関東教区被災支援委員会では、東北教区被災者支援センター・エマオが展開する被災支援活動にボランティアを派遣してきましたが、ここしばらく参加希望者の数が減ってきております。震災から 4 年が間近に迫っていますが、そのような中で被災の現実が、様々な場面で少しずつ忘れ去られようとしています。被災にある人々や地域を寄り添うボランティアの活動に、ぜひご参加ください。現在は細かな瓦礫の除去・被災家屋の清掃・津波を被った農地の復元・仮設住宅の方々との交流などが主な作業です。特にワーカーが必要とされるのは、4 月からです。暖かくなって作業量が増えるにもかかわらず、この時期は新年度・新学期ということで学生ボランティアの数が激減するので、被災者の方々も心細い思いをされることでしょう。どうぞ皆さまでご参加ください。また、3 月中は、1~3日・5~8日・13~16日・20~22日・29~31日は人数が十分でなく、ワーカーにもっと集まってほしいということでした。そして、ワーカーに食事(夕食)を賄う調理ボランティアについても募集中ですので、ご検討ください。お申し込み、またご不明な点は支援委員・小林(取手伝道所 090・3529・5140)また、調理ボランティアのお申し込みは関東教区事務所(048・647・0862)までお願いします。

また仙台エマオでは震災のあった 3 月 11 日に普段ボランティア活動をしている仙台若林区笹屋敷において、「ささえあう~憩いの時」として祈りの場とコンサートなどを予定しています。ボランティアをしていない方も事前の予約で参加ができます。現地を知り、そこに住む方々との交流を味わっていただきたいとも思います。こちらもよろしくお願いいたします。

「東日本大震災」被災教会・被災地を覚える主日と記念礼拝のご案内 主の御名を賛美いたします。

2015年3月11日で、震災発生より4年を迎えようとしています。しかし、被災地ではなお大地震・大津波の爪痕は深く残り、再建の道が見いだせずにいらっしゃる方々が多くおられます。今までとは異なる環境で生活をせざるを得ない方々もおられます。

新たな希望に導かれた日常が取り戻せるように心から祈っています。そのためにも、被 災地を覚えボランティアなどの派遣を続けていきたいと願っています。

3月11日に近い日曜日(8日)を、『東日本大震災』被災教会・被災地を覚える主日として覚えましょう。3月11日には群馬地区・伊勢崎教会を会場に、記念礼拝を行います。伊勢崎教会は、被災をし、会堂を再建されました。是非、ご参加くださり、被災地・被災教会の復興に向けて心を合わせましょう。

◇ 記念礼拝 ◇

と き 2015年3月11日午後1時30分

ところ 日本基督教団 伊勢崎教会

説教者 遠藤 尚幸 師(伊勢崎教会 主任担任教師)